

令和6年度～令和8年度

おおた 高齢者施策 推進プラン

～大田区高齢者福祉計画・
第9期大田区介護保険事業計画～



©大田区

はじめに



「おおた高齢者施策推進プラン～大田区高齢者福祉計画・第9期大田区介護保険事業計画～」は、大田区における令和6年度から8年度までの3年間の高齢者施策について定めるものです。

令和7（2025）年には、団塊の世代全てが75歳以上を迎え、高齢単身世帯、認知症状を有する高齢者等の増加に伴い、今後も介護ニーズの高まりが見込まれます。これらのニーズに対応していくために、地域包括ケアシステムをより一層、深化・推進させ、「高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまち」の実現へと進める必要があります。

本計画は、学識経験者や区民、医療・福祉関係者など多くの委員で構成される「大田区高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進会議」やパブリックコメントを通じ、区民・事業者などの皆様から多様なご意見をいただきながら策定しました。ご意見、ご提案をお寄せいただいた皆様に改めて心より感謝申し上げます。

皆様と共に、計画に定める施策や事業等を着実に推進していくことで、大田区がSDGs未来都市として取り組む「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」や、大田区基本構想で区がめざすべき将来像として掲げる「心やすらぎ 未来へはばたく 笑顔のまち 大田区」の実現を果たしてまいります。

令和6年3月

大田区長

鈴木晶雅

目 次

第1章 本計画の位置づけ	1
1 計画策定の趣旨	2
2 計画の基本的性格	3
(1) 老人福祉法及び介護保険法に基づく策定と見直しの時期	3
(2) 本計画の位置づけ	3
3 計画策定の体制と方法	4
(1) 区民との協働	4
(2) 関係部局等との連携	4
(3) 高齢者等実態調査の実施	4
4 SDGsの視点からみる第9期計画	5
第2章 大田区の高齢者をとりまく状況	7
1 大田区の高齢者をとりまく状況の推移	8
(1) 人口の推移と将来推計	8
(2) 高齢単身世帯・高齢夫婦世帯数の推移と将来推計	9
(3) 認知症高齢者数の推計	10
(4) 健康寿命の推移	12
(5) 第1号被保険者数及び要介護・要支援認定者数の推移と将来推計	13
2 高齢者等実態調査結果	17
(1) 大田区の高齢者等の健康維持・増進の取組	17
(2) 高齢者等の介護に対する認識	20
(3) 介護保険・生活支援サービスの状況とサービスへの要望	24
(4) 地域とのつながりや支え合いへの意識	28
第3章 日常生活圏域ごとの地域特性	31
1 大田区の日常生活圏域	32
2 各圏域の状況(地域カルテ)	33
(1) 地域カルテについて	33
(2) 各地域の状況	36
大森圏域(大森西・入新井・馬込・池上・新井宿)	36
調布圏域(嶺町・田園調布・鶉の木・久が原・雪谷・千束)	46
蒲田圏域(六郷・矢口・蒲田西・蒲田東)	58
糀谷・羽田圏域(大森東・糀谷・羽田)	66
第4章 第9期計画の全体像	73
1 計画の基本理念と基本目標	74
(1) 各計画との関係	74
2 基本目標の概要	76
3 計画を推進する基本的視点について	77
4 大田区の地域包括ケアシステム	79

(1) 地域包括ケアシステムにおける日常生活圏域の設定と考え方	79
5 第9期計画の地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組	80
(1) 「大田区らしい地域共生社会の実現」に向けて、大田区地域福祉計画が示す方向性	80
(2) 大田区地域福祉計画の方向性を踏まえた包括的な支援体制の構築	81
(3) 地域包括ケアシステムを構成する5つの要素の機能強化	81
大田区高齢者福祉計画・第9期大田区介護保険事業計画 概念図	83
大田区高齢者福祉計画・第9期大田区介護保険事業計画 施策体系図	85
第5章 高齢者福祉施策の展開	87
1 第9期計画の事業体系	88
2 高齢者福祉施策の展開	90
基本目標1 一人ひとりが生きがいや役割をもって輝けるまち	91
施策1 高齢者の就労・地域活動の支援	91
施策2 多様な主体による介護予防・生活支援の充実	95
施策3 介護予防・フレイル予防の推進	97
基本目標2 サービスが必要になっても、自分らしい暮らし方を実現できるまち	100
施策4 介護人材対策の推進とサービス基盤の充実・医療と介護の連携	100
施策5 効果的・効率的な介護給付の推進	112
基本目標3 住み慣れた地域で安心して暮らせるまち	116
施策6 住まい確保への支援	116
施策7 見守り体制の強化・推進	119
施策8 災害時等に備える体制の強化	122
基本目標4 思いやりの気持ちで互いに助け合い、尊厳をもって暮らせるまち	126
施策9 権利擁護支援・個人の尊重	126
施策10 多様な主体が参画する地域づくりの支援	129
施策11 地域共生社会を見据えた地域包括ケアの体制づくり	131
施策12 共生と予防を軸とした認知症高齢者への支援	135
3 計画の進行管理及び評価指標について	139
(1) 計画の進行管理にあたっての考え	139
(2) 第9期計画で掲げる評価指標	139
(3) 計画の進捗管理に活用していく3つの指標	141
第6章 介護保険事業の現状と今後の運営	143
1 介護保険事業の現状	144
(1) 要介護・要支援認定の状況	144
(2) 介護保険サービスの利用状況	146
(3) 標準給付費の状況	152
(4) 介護サービスの基盤整備状況	154
(5) 地域支援事業の状況	156
(6) 第8期介護保険財政の状況	157

2	第9期介護保険事業計画の介護保険事業量と事業費の見込み	159
	(1) 介護サービス事業量の見込み	159
	(2) 介護サービスの見込量確保に向けた方策	165
	(3) 介護保険事業費用の見込み	167
	(4) 第1号被保険者の保険料	168
	(5) 中長期的な介護給付費等・保険料基準額の推計	173
3	円滑な介護保険事業の運営	174
	(1) 適正な介護保険事業の運営	174
	(2) 利用者等の負担軽減	176

資料編

1	大田区高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進会議設置要綱	184
2	大田区高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進会議委員名簿	187
3	大田区高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進会議審議経過	188
4	用語解説	189

○本計画書では、「令和7(2025)年度」、「令和 22(2040)年度」のように、年号の表記において和暦と西暦を一部使い分けています。

○計画書中に(*)で表示しているものについては、資料編に用語解説があります。

○「障害」の表記については、法令等に基づくもの、名詞や一般的に漢字で表記した方がわかりやすいものは「障害」を使用し、それ以外は「障がい」と表記しています。

